

一般社団法人鳥取県中部建設業協会

# 建設業魅力発信事業

活動目的 入職促進事業「舗装の施工体験実習」

「建設ってかっこいい」幼稚園児への魅力発信

実施期間 R3.4.1～R3.8.31

発表日 R3.10.21

# 鳥取県中部建設業協会 概要

- H.24年1月設立

- 事業内容

- (1) 建設業の経営の改善を図るための調査研究事業

- (2) 建設業法及び施策に関する調査研究事業

- (3) 行政機関及び関係団体等に対する要望に関する事業

- (4) 建設業の人材確保・育成及び労働災害防止に関する調査研究事業

- (5) 建設業に関する講習会、研修会等に関する事業

- (6) 建設業に関する知識の啓発、情報の提供、資料の収集及び配布事業



# 活動の目的

現在、建設業における高齢化が叫ばれており鳥取県でもその傾向は顕著で20代及び30代の若手労働者が約25パーセントという現状です。

当会では次世代を担う土木学科に通う高校生に舗装実習体験を行って頂き建設業への理解を深めてもらい、就職へのきっかけになるような場を提供しています。

昨年より始めました幼稚園児との砂場作成及び重機体験では身近であまり触れることの出来ない重機の乗車や制作体験をしています。

この体験を通じて園児及び保護者様に対し、建設業への理解を深めて頂くとともに多くの方々に喜んで頂ける業種であることを理解して頂ければと考えております。



# 幼稚園児との砂場制作及び重機体験



当日の様子



# 幼稚園児との砂場制作及び重機体験

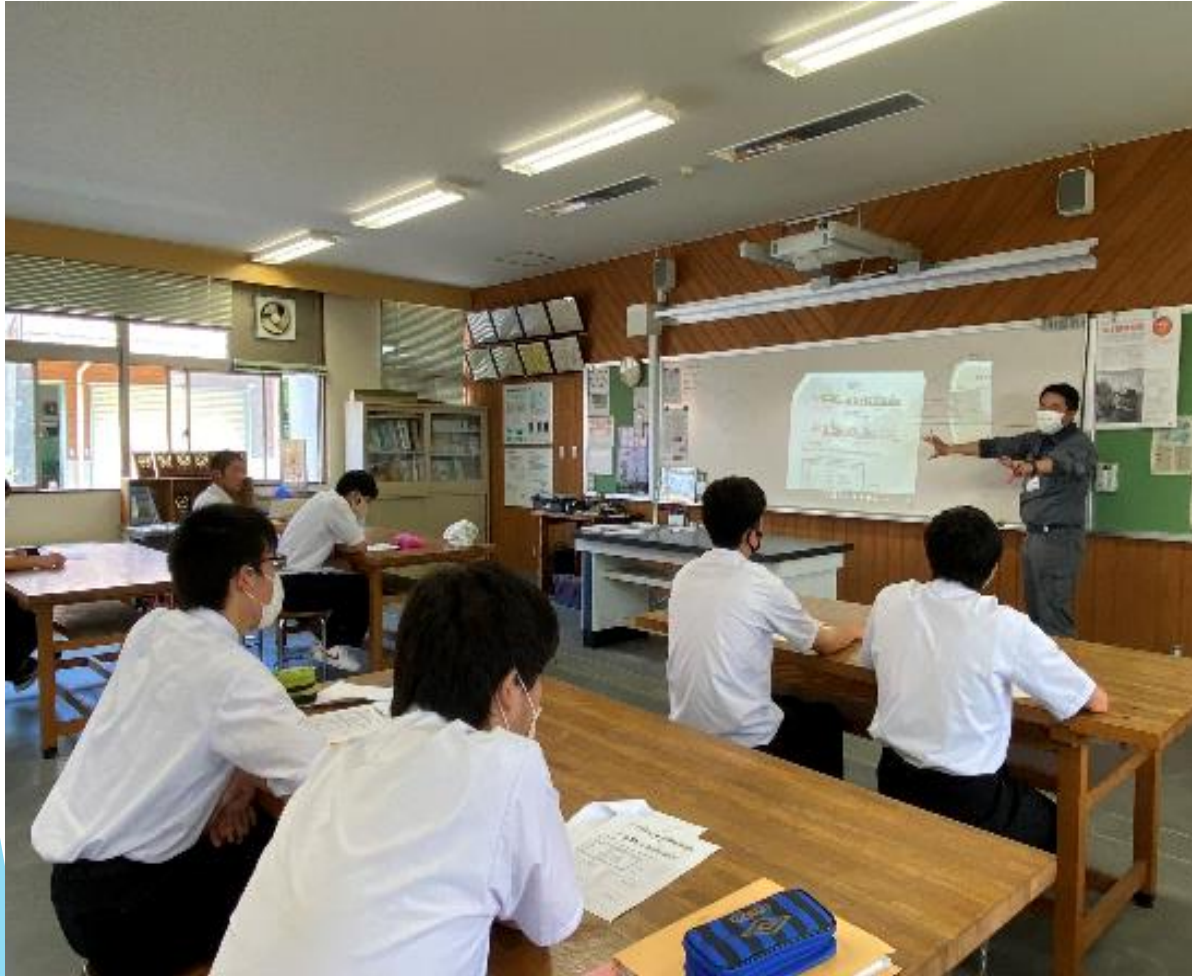


普段触れることのないバックホーや高所作業車へ乗車し、園児たちもすごく喜んでいました。

同時進行で行った砂場制作、ねじ締め、整地などは園児の手で行い、楽しみながら作業を行いました。



# 高校生との舗装体験実習



舗装体験実習の前には協会員が準備した資料を基に舗装とは何かという授業を実施しました。

普段何気なく通っている道がどのような構成で出来ていてどのような手順を経て作られているかを学びました。



# 高校生との舗装体験実習



## 当日の様子



# 高校生との舗装体験実習



当日は9時から3時までと長丁場の実習になりました。高校生の皆様は舗装体験を通して、普段使用している道路がどのように作られているのかを学び、作業の大変さと同時に身近な存在だということを感じて頂けました。





## 成果と今後の課題

高校生への魅力発信事業は今年で7年目となります。今まで、実習へ参加した高校生が、指導していた建設業者様へ就職する等、一定の効果はあると考えます。しかし、生徒の数が少く(土木専攻は10名程度)状況を大きく変えることはできない為、今後は産業高校や普通科の学校に対して活動を広げていく必要があると感じています。

幼稚園事業においては実施した園から園児達にはとても大きなインパクトがあり建設産業(特に重機)に興味をもっているという話を頂きました。乗車体験においても園児達や保護者の方にも非常に喜んで頂いているので長期的に考えてイメージアップと将来の建設人の為には必要な事業と捉え、継続していきたいと思っています。



# 最後に

**安全を守り、暮らしを支える地域の**

**エッセンシャルパートナーとして**

**鳥取県中部建設業協会は今後も**

**建設業の魅力発信に尽力して参ります。**

